

令和3年度9月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、国、県補助金の内示決定に伴うものなど、早急に予算措置が必要となったものを計上いたしました。

まず、一般廃棄物最終処分場の整備につきましては、本年度から令和5年度までの整備に係る継続費を計上いたしました。

また、清掃センターの整備、運営につきましては、設計・建設・運営を一括して行うDBO（デザイン・ビルド・オペレート）方式で事業を進めることとし、令和3年度から令和28年度までの債務負担行為を計上いたしました。

その他補正予算の主な事業として、教育費、民生費において角鹿小中学校のサブアリーナ及びこのサブアリーナと一体的に整備を行う角鹿児童クラブについて、2か年にわたる整備費を計上いたしました。

観光費では、市内宿泊施設の利用者に対する割引キャンペーンの実施及びお土産チケットの配布に要する経費を計上するとともに、敦賀きらめき温泉リラ・ポートの運営再開に向けた施設の修繕経費を計上いたしました。

土木費では、駅西地区において整備が進められる知育・啓発施設の内装工事に係る費用について、本年度から令和4年度までの債務負担行為を計上いたしました。

企業会計では、市立敦賀病院事業会計において、電子カルテシステム等の医療情報システム更新に係る経費について、本年度から令和4年度までの債務負担行為を計上いたしました。

これらの結果、今回の補正予算額は、一般会計が9億4,995万円となったものであります。

補正後の予算額を前年同期と比較いたしますと、一般会計が25.2%の減、特別会計が6.0%の増、企業会計が2.7%の減で、予算総額では14.9%の減となったものであります。

今回の補正予算の詳細は、別紙お手元に配布いたしましたとおりであります。以上が今回の補正予算の概要でございます。